



江府町報

9・10月号

発行者
鳥取県江府町
電話 江尾(代) 2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口 (9月30日現在)

世帯数	1,335世帯
人口	5,096人
(前月比)	14人減
(男)	2,474
(女)	2,622
出生	8
(男)	4
(女)	4
転入	4
(男)	2
(女)	2
転出	24
(男)	11
(女)	13
死亡	2
(男)	0
(女)	2

第165号

リフト2基新設工事 南大山スキー場

南大山スキー場では、冬への準備が始まり、農林漁業資料館から北東の屋根に向けて、スキーリフト2基の新設工事が真最中。

建設中のスキーリフトは、総工事費一億九百万円。第一リフトは、長さ三九五・三五メートル、高低差七二・二〇メートル、搬器七四席、第二リフトは、長さ四八八・四九メートル、高低差一五一メートル、搬器九一席で、どちらも一時間当り六〇〇人を運ぶ計画です。

完成は、十一月下旬の予定で降雪とともに運転します。
南大山スキー場には、シーズン中は山陰両県ばかりでなく、九州、四国、京阪神などからもスキーヤーが訪れにぎわいます。これまでスキーヤーの間から建設の要望が出ていたため完成すると、今冬にはたくさんの方のスキーヤーでにぎわいそうです。

▲建設工事が進むスキーリフト

● 9月定例町議会 ●

12議案を可決・承認

九月定例町議会は、九月二十日から三日間の会期でひらかれ、町長提出の全議案を原案どおり可決承認されました。
議決された事項は次のとおりです。

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

町立明道児童館の設置及び管理に関する条例に基づいて、児童厚生員二名を任命したため、その報酬額を定めるための改正です。

住宅新築資金等貸付条例の一部改正

国の住宅新築資金等貸付制度要綱の貸付金の限度額の引上げ及び宅地取得資金の対象に共同住宅の土地取得を加える改正がなされたことに伴い、本町もこれに準じて



▲開館した明道児童館で楽しく遊ぶ子供たち

それぞれ改正するものです。
新築資金は「百二十万円以上六百二十万円以下」に
宅地取得資金の対象土地に「共同住宅として取得する土地の規模は、五十平方メートル以上四百平方メートル以下」が加えられました。

スキーリフト 一億九百万円で契約

乙種特殊索道建設工事請負契約の締結

本年度設置予定の大平原スキーリフト建設事業が、環境庁の国立公園事業決定と陸運局の索道事業免許の下付によって事業可能となったため、スキーリフト建設工事を、随意契約（工事の特殊性から随意契約とする）により、滋賀県甲賀郡水口町、安全索道株式会社と契約（工事費 一億九百万円）するものです。

鳥取県造林公社分取造林契約の締結

森林資源の確保と地域住民の財産造成を図るため、県造林公社と分取造林契約をするものです。
分取造林契約予定地
・ 武庫字三谷山一、八三六番地
神奈川財産区有地

一三、八八三平方メートル
・ 俣野字岩谷山九四五番地四三
神奈川財産区有地

一般会計予算 二十七億四千万円に

一 一般会計補正予算
既定の予算額に、六千六百九十二万五千円を追加し、予算総額を二十七億三千八百二十八万五千円としました。

主な補正内容は、電源交付金事業、同和对策事業、農業振興対策事業、畜産振興事業、山村振興対策事業費等の補正で、これが財源として、町税、国、県補助金、分担金及び負担金、繰越金などを充当し補正措置をしました。



▲武庫に建設された川筋地区簡易水道の水源地

水道事業特別会計補正予算
既定の予算額に 川筋地区簡易

町長日誌

— 8月 —

25日(水)	郡議会議員野球大会 (日野町)
24日(火)	企画・消防事業入札
23日(月)	部内企画会議
22日(日)	郡婦人大会(日南町)
21日(土)	郡町村職員体育大会 (溝口町)
20日(金)	在勤
19日(木)	在勤
18日(水)	在勤
17日(火)	十七夜
16日(月)	俣野老人クラブ総会 十七夜前夜祭
11日(水)	西部町村長会
10日(火)	池の内役員来庁
9日(月)	明道児童館開館式
7日(土)	農林事業入札
6日(金)	会(倉吉市) 商工会 役員会
5日(木)	臨時町議会
4日(水)	町畜産品評会、下安 井役員来庁
3日(火)	消防ポンプ操法検閲、 議員研修会
2日(月)	庁内会

水道から給水を受ける事業所関係の水道加入分担金など、百一十千円を追加し、予算総額を、四千六百二十万三千円としました。

住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算

既定の予算額に、貸付限度額引上げに伴う貸付事業費など、百五十五万三千円を追加し、予算総額を、二千五百八十四万三千円としました。

米沢財産区特別会計補正予算

既定の予算額に、財産売却収入による基金積立金、三百五十万円を追加し、予算総額を、六百七十二万五千円としました。

索道事業特別会計補正予算

既定の予算額に、スキーリフト建設に伴う事業費等、二百五十三万二千円を追加し、予算総額を、一億三千二百五十三万二千円としました。

南大山国民宿舍山荘甘酒茶屋運営事業会計決算認定

決算総額は、事業収益 八千二百二十二万五千六百六十三円
内訳

営業収益 八一、五六六、九九八円
営業外収益 六五八、一六五円
事業費用 七千九百六十七万九千三十六円

この内には、利益に相当する五百四十万九千円を一般会計に繰り入れていた。
純利益 二百五十四万六千二百一十七円となっています。

ただし、営業費用のうち利益相当額 五百四十万九千円と、自然休養村施設等の利用による収益 百一十四千円（一般会計へ納入のもの）を、純利益と合算すれば甘酒茶屋運営事業の実質的利益金は、八百九十六万九千円 となります。

町民総合体育館新築工事請負変更契約の締結

電源立地促進対策交付金の充当により、昭和五十六年度、五十七



▲完成間近い町民総合体育館

年度の二か年継続事業として、株式会社 奥村組の請負で工事を進めております町民総合体育館の内部施設の一部充実に並びに外構工事を施工するため、増額変更契約を

10月臨時町議会

御机地区7.0ヘクタ造成工事

十月臨時町議会は、十月二十日ひらかれ、町長提出の全議案を原案どおり可決承認されました。議決された事項は次のとおりです。

事業費 二、九八〇万円

土地改良事業の施行

昭和五十七年度に施行する土地改良事業の承認

農用地利用増進特別対策事業

御机地区農用地整備工事



▲農用地整備が行われる御机地区

するものです。

変更後の契約額

六億三千二百九十二万五千元
(増額 三千六十三万五千元)

町道洲河崎下安井線道路改良工事請負変更契約の締結
町道洲河崎下安井線工事で、工事の一部追加施行をするための変更契約。

- 26日(木) 在勤
27日(金) 尾上原座談会
28日(土) 美用部落運動会及び行政座談会
29日(日) 郡社会教育協議会研究大会(日南町)
30日(月) 若年母子懇談会(甘酒)
31日(火) 江尾区役員会、川筋簡易水道設立総会

— 9月 —

- 1日(水) 半ノ上集会所起工式
2日(木) 三町衛生施設組合議会、町分館長会議
3日(金) 在勤
4日(土) 西部町村議長会俣野発電所視察来庁、中国横断道内説明会
5日(日) 町内野球選挙権大会開会式
6日(月) 宮市原座談会、新道集会所起工式
7日(火) 根雨保健所運営協議会、大河内町発電所視察来庁
8日(水) 荒田座談会、庁内会
9日(木) 中四国自然休養村現地研究会(岡山)
10日(金) 選挙管理委員会
11日(土) 助沢地区飲料水供給施設起工式、新道地区敬老会
14日(火) 甘酒茶屋運営委員会武庫集会所起工式

特 集

敬老の日の楽しいひととき

9月15日の敬老の日、町内各地区で敬老会の行事が行われ、長寿と健康を祝いました。また、町では敬老会の日にちなんで、70歳以上のお年寄り 659人へ記念品を贈りました。

▶和やかなふん囲気で行われた池ノ内地区敬老会



▲婦人会の心のこもった演技に拍手を送るお年寄りたち(江尾地区で)

清水りき さん(吉原) 96歳

いつも一緒にいるのは千里さんです。「うちのおばあちゃんキレイ好きなもので、髪の手入れやなんか自分でちよくちよくやるんです。食事は、昔から規則正しい食生活をし、



食べ物の好ききらいはなく、腹八分目の食事です。平凡だけどこれが健康法じゃないのですか」と話してくれました。

川上かね さん(御机) 96歳

いつも世話をしているのは愛子さんです。「いいえ、世話だなんて、ほらこややって草むしりをしたり、大根洗いの手伝いなどやるくらいで手もかかりません。食事も三度三度とり



やはり早寝早起き—これなんかが健康のヒケツかもかもしれませんね」と話してくれました。

長尾いそ さん(一旦) 95歳

いつもそばでなにかとやっているのはまさよさんです。「うちのおばあちゃんは、食べ物の好ききらいはなく、家族と同じものをよく食べます。昨年の冬までは自分でもぐさを作り痛くならないよう予防のために毎



日灸をすえていましたが、最近はニンニク酒を飲んでいます。頭もしっかりし、近所のお年寄りとおしゃべりをしたりして楽しんでます」と話してくれました。

長寿ベスト3—その陰に—

（九月の老人福祉週間によって町内の長寿ベストスリーに登場）
ただき、いつもそばでお世話をしている方に聞いてみました。

禁煙協力列車推進強調週間

1回目 6月21日～26日・2回目 11月8日～13日

指定列車	下り	上り
(生山)	6:41	米子 7:57
(上石見)	8:10	米子 15:47
(黒坂)	16:53	米子 17:05
	米子 17:30	黒坂 8:37
		上石見 19:59

この運動は未成年者特に高校生の喫煙防止を図り、併せて車内環境を健康的で快適なものにすることを目的に、上記の区間に限って列車内禁煙を推進しようとする地域の各種の団体の自主的な運動です。皆さんのご協力をお願いします。

禁煙協力列車推進備線地区会議
青少年育成江府町民会議

30日(木)	29日(水)	28日(火)	27日(月)	26日(日)	25日(土)	24日(金)	23日(木)	22日(水)	20日(月)	18日(土)	17日(金)	16日(木)	15日(水)
半ノ上・武庫役員来	員研修会(鳥取)	弓ヶ浜荘竣工式、議員研修会(鳥取)	式	式	起工式	会(東京)	会	定例町議会	在勤	在勤	国体実行委員会	住田組事務所竣工式	池の内・江尾・武庫地区敬老会、中学校運動会

動力ポンプ

6地区に配備

町では、九月二十七日、江尾大区、柿原、宮市、宮市原、美用、栗尾の六地区に手押し式小型動力ポンプ各一台を配備しました。

配備されたポンプは、最高出力四十馬力、放水量一分間に約一ト、一台、〇七四千円。今後地域内火災の初期消火に威力を発揮します。

配備式は、上之段広場で関係消防団員ら五十人が出席して行われました。神事のあと、業者からポンプ操作の方法を学び、早速、船谷川から一斉放水をしました。



▲関係者らが出席して配備式



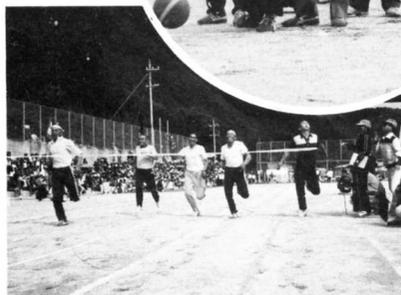
1年 みやもと やすこ



わ だ い

燃えた1,800町民 町民体育大会

町発足30周年を記念して、10月10日総合グラウンドで町民体育大会が行われ、おだやかな秋の一日を選手応援団の意気は大いにあがり、記念大会にふさわしい盛りあがりを見せました。参加者は1,800人でした。



安全走行、腕競う

ママさん自転車大会



技能走行に挑戦する江府チーム

九月五日、米子市でママさん自転車大会が開かれ、町からも初めて江府中学校PTAが参加しました。大会は、十九チームが参加。交通規則や道路標識の意味などを盛り込んだ安全走行、技術走行の二種にまたがる実技テストを行いました。実技テストは、いずれも体育館内に白いテープや模型の信号機、道路標識でコースをつくり、安全走行の場合は、一時停止や右折、左折の確実な仕方をためすもの。技能走行の場合は狭いS字形のコースと九本の柱の間をスラローム式に通る抜ける技術をためすものです。参加したママさんは、ジグザグコース、S字コースも難なくこなし、きびきびとした走行ぶりを披露しました。



▶ 抜穂式で刈り取りをする関係者

黄金色にみのった 献穀田の抜穂式

ことしの新嘗祭に献上する献穀田の抜穂式が、十月十二日奉仕者の妹尾治夫さん夫妻をはじめ、井上町長など関係者約三十人が出席し行われました。神事のあと、代表八人が献穀田に入り、黄金色に実った「日本晴」を三株ずついいねいに刈取りました。この米は、四月十四日に二平方メートルの苗床に播種され、五月二十二日に二畝の水田に田植えし、日野農業改良普及所の指導と妹尾さん夫妻の行き届いた管理で、病害虫もなく順長に成長し実りを迎えたものです。刈取られたいねは、精米され、十月二十六日、井上町長と妹尾さん夫妻が皇居に献上しました。



児童の作品

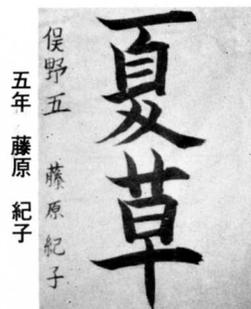
(俣野小学校夏休み作品展から)



6年 宮本 清子



6年 松浦 弘志



俣野五
五年 藤原 紀子

おしらせ

外国人の皆さんへ

10月1日から登録法が改正

10月1日から次のとおり外国人登録法が改正になります。

- 大人用の登録証明書の切り替えは、3年ごとから5年ごとになります。今年10月1日以降に切り替えることになっている方は、自動的に2年先になります。
- 子供用の登録証明書は、16歳になるまで切り替えは不要となります。16歳になった日から30日以内に切り替え申請をして下さい。

• 16歳になるまで、登録証明書を携帯する必要はなくなります。

詳しくは、町役場町民課にお問い合わせ下さい。

正しいスキー技術を学ぼう スキー学校生徒募集

スキー学校ジュニアースクールの生徒を募集しています。



参加資格は、小学校3年生から中学校3年生までで、初歩的な歩行、スキーリフトに塔乗等ができる者を対象とします。申込料は、アルペンスキー5,000円、クロスカントリー2,000円で、会場は、南大山スキー場です。南大山スキー学校指導員が、懇切に指導します。申込みは、町内の各小中学校又は、ドライブイン城山（☎5-2842・3487）へ。

給油所が休日営業

鳥取県給油所休日休業推進会議では、昭和57年9月以降の祝日の給油所の営業については、当分の間、各給油所の自主的判断に委ねることとしました。

なお、次の期間内の休日（日曜日及び祝日）については、昭和57年10月1日から全国的な特例措置として各給油所は営業を行っても差し支えないものとされました。

- 1月1日から1月4日まで
- 4月28日から5月6日まで
- 8月12日から8月17日まで
- 12月27日から12月31日まで

秋の火災予防運動 11月26日～12月2日

火の用心、心で用心、目で用心

11月26日から12月2日まで「火の用心、心で用心、目で用心」の合いことばに全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。

これからは寒い日が続き各家庭

で火を使う機会が多くなって最も火災の起こりやすい季節となります。家庭みんなが心の用心をして尊い生命や大切な財産を火災から守りましょう。

善意銀行受払報告

- 7月末累計額 1,395,333円
- 8月中寄付額 220,000円 (内 訳)
 - 香典返し 70,000円
 - 快気祝 150,000円
- 支出額 負担金 5,000円

- 8月末累計額 1,623,720円
- 9月中寄付額 150,000円 (内 訳)
 - 快気祝 150,000円
- 支出額 負担金 10,000円
- 9月末累計額 1,763,720円

- 深山口 森 春雄殿(本人様退院)
- 尾上原 中尾博憲殿(本人様退院)
- 柿原 奥田琴子殿(本人様退院)
- 久連 徳岡盛之殿(本人様退院)
- 佐川 赤井いよの殿(本人様退院)
- 大河原 藤原広秋殿(男寮司様退院)
- 栗尾 筒井一郎殿(本人様退院)
- 美用 河合博男殿(本人様退院)
- 新一 砂口 檀殿(本人様退院)
- 本一 上原三紀子殿(本人様退院)
- 佐川 森谷孝松殿(本人様退院)
- 本五 村上梅次郎殿(本人様退院)

内祝として

- 太原 野田高利殿 (父亀治様ご逝去)
- 荒田 井上弥之助殿 (父要様ご逝去)
- 袋原 清水 順殿 (父要様ご逝去)
- 8月中寄付分 香典返しとして

9月中寄付分

- 内祝として
- 大河原 安田益夫殿(本人様退院)
- 大河原 安田幸司殿(本人様退院)
- 御机 新 定殿(本人様退院)
- 美用 川上芳房殿(本人様退院)
- 武庫 岡崎曹丹殿(本人様退院)
- 小江尾 篠田 実殿(本人様退院)
- 大河原 亀田栄重殿(本人様退院)
- 小江尾 永井浩一殿(本人様退院)
- 新道 飯田武文殿(本人様退院)
- 佐川 下村 緑殿(本人様退院)
- 尾上原 津沢武義殿(本人様退院)
- 新道 影山節美殿(本人様退院)

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。 江府町社会福祉協議会

ありがとう

ございました

ふるさと地名考 ②

佐川

江戸時代には、大坂(阪)・根雨原・柿原・佐川の四ヶ村を佐川郷といった。佐川の「さ」には、坂・砂その他いろいろの意味があり、佐川は、ここを流れる日野川に砂の多いことをいっているとも考えられ、あるいは、このあたりは川幅が少し狭くなるので、狭川の意味かも知れない。大和の佐保川が、末に大川(大和川)となることなども連想されて、狭川と考えるのも風流である。

柿原

かきがはらと読んだこともある。原のつく地名は全国に多く、この近くにも栃原根雨原がある。近くに栃原もあるところから、柿原の「かき」は文字通り「柿」と考えてもいいが、「かき」には和気・嘉気などのめでたい意味もあり、「かき」であれば、陰(かげ)と同じで、島影を「しまかき」ともいう。案外「かきはら」かも知れず、簡単には解釈しきれない。

武庫

武庫の文字は、中国では武器を収める倉庫であるが、我が国では、そのような用例はない。本町の武庫は、古く武庫郷ともいわれた由緒のある地名であるが、その語源は向岸の向の意味らしい。摂津国にあった

務古(武庫)水門(みなと)は、難波津の対岸にあるところから名づけられたといわれる。俣野川の岸辺にあるこの村に、この優雅な佳名がつけられたものであろう。江戸時代には蟹村とも書いた。

洲河崎

江戸時代には、同じ読み方で須崎と書いている。「す」は、土砂が高く盛りあがって川の水面上にあらわれたところであり「さき」は「先」であるから、「すさき・すがさき」というのは、洲が長く河中にさし出ているところということで、この地形にそのままあてはまる地名といえよう。「すがさき」という地名は珍しいけれども、洲前・須崎の地名は多く、これを名字としているものもある。

下安井

下安井があれば上安井が考えられるけれども、上安井はない。ただ江戸時代には、安原・津地・野田・舟場・下安井・須崎・半の上・久連の八ヶ村を「安井郷」と呼び、明治二十二年には、今の日野町の下樓・津地・野田・舟場・安原が合併して「安井村」をつくり大正二年まで続いた。上安井のなぞはこのあたりで解けるのではなからうか。安井の安は、いうまでもなく、安らかの意味で、井は居かも知れぬ。(江府町史から)

人の動き

(8月届)

☑お誕生おめでとう

尾上原 藤原 勇樹 辰美 長男
 小原 川上 仁美 新一 長女
 柿原 白川 勉 彰 三男
 新一 生田 崇志 方人 長男
 宮市 森 美智子 善信 二女

☑ご結婚を祝します

金田 均 西伯郡名和町
 篠田 眞夕美 小江尾から
 中田 健二 東京都練馬区
 木谷 麻弥 佐川から
 影山 俊正 洲河崎
 矢野 加代 大分県東国東郡から

☑ごめい福を祈ります

袋原 清水 要 88歳 順宅
 荒田 井上利裕 80歳 弥之助宅

(9月届)

☑お誕生おめでとう

日野 藤 晴佳 雅博 長女
 貝田 岡田 悠平 康弘 長男
 久連 谷口 愉郁 時和 長女
 柿原 田中 宏幸 明男 長男
 日野 中尾千恵美 陽吉 長女
 下安井 三輪 裕貴 貴憲 二男
 大河原 安田 智美 幸司 二女

☑ご結婚を祝します

小椋 正則 御机
 三ツ股 元美 大阪府岸和田市から
 田辺 武 広島県比婆郡
 末次 哲子 美用から
 梶谷 誠 島根県八束郡
 大塚 文女 武庫から
 本高 善久 江尾
 三森 恵子 日南町三栄から
 本高 良三 江尾
 稲垣 啓子 東京都三鷹市から

☑ごめい福を祈ります

本五 原 春江 67歳 豊宅
 栗尾 末次よし子 77歳 堅宅



人口と世帯 (8月31日現在)

総人口	5,110人
男	2,479人
女	2,631人
世帯数	1,336世帯